

こんにちは 庄内町議会です



No.71
9月議会号
3.10.15



狩川幼稚園

最後の
運動会

関連記事 P.24

- ◆ コロナ禍後を見据え……………〈補正予算〉 P. 3
- ◆ 過去最高額の収支認定……………〈決算〉 P. 4
- ◆ 未来に生かす……………〈決算特別委員会〉 P. 7
- ◆ 新町長の政策を問う……………〈一般質問〉 P.13
- ◆ 定例会を傍聴して……………〈アンケート結果〉 P.22

修正動議 提出

債務負担行為補正 (令和6年度までの3年間)

まちなか温泉指定管理委託料 3240万円 (上限)

賛成 4 反対 10 で否決

議案

9月 定例会

会期

9月7日(火)から
21日(火)まで

令和2年度
各会計決算の認定
8件

令和3年度
各会計
補正予算 **6件**

条例制定 **5件**

条例設定 **4件**

事件案件 **1件**

請願 **1件**

人事案件 **2件**

契約案件 **1件**

発議 **2件**

発委 **2件**

以上32件 原案どおり可決

会期

9月7日(火)から
21日(火)まで

令和2年度
各会計決算の認定
8件

令和3年度
各会計
補正予算 **6件**

条例制定 **5件**

条例設定 **4件**

事件案件 **1件**

請願 **1件**

人事案件 **2件**

契約案件 **1件**

発議 **2件**

発委 **2件**

以上32件 原案どおり可決

まちなか温泉(町湯)には、新たに指定管理者を公募するにあたり、令和4年度から令和6年度までの3年間で3240万円を上限とする指定管理委託料を債務負担行為として補正する案に対し、一部議員から修正動議が出されました。長時間に渡って議論された結果、修正動議は否決され、一般会計補正予算(第5号)は原案のとおり賛成全員で可決しました。

修正(案)の提出理由

(原文のまま)

「第2表 債務負担行為補正」の庄内町まちなか温泉指定管理委託料の令和6年度まで3240万円は、現在指定管理を受けているイグゼあまるめの経営を基礎として算出している。この金額が新たに指定管理者を募集する条件として適正であるか否かの精査が不十分である。したがって、本事業については令和3年度庄内町一般会計補正予算(第5号)から削除すべきものであることから「第2表 債務負担行為補正」を修正する必要がある。

提出者 小野 一晴 議員

齋藤 秀紀 議員

提出者への主な質疑

・イグゼあまるめへの総合的支援の件も含め精査が不十分とのことだが、新たな発想を持つ応募者が手を挙げる可能性もあり、まちなか温泉の指定管理者公募と第三セクターであるイグゼあまるめ支援策は別と考えるべきではないか。
・今後、新たに指定管理者を公募するにあたり、時間的な限りがあり、今回の補正が妥当と思うかどうか。



町民の「いこいの場」 町湯

人事

町情報公開・個人情報保護審査会委員

令和3年9月30日で任期が満了することから5人が再任で提案されました。

- 石井 範子(廿六木)
- 田澤 功(囀町)
- 押切 真治(上朝丸)
- 齋藤 すぎ(川端)
- 吉田 勝紀(梵天町)

臨時会 8月10日

教育委員会委員

令和3年8月16日で任期が満了することから、再任として提案があり、賛成14、反対0、無効1で同意しました。

太田 ひろみ(上幅)

コロナ後を見据え

補正のポイント

令和3年度一般会計補正予算は、収入支出それぞれ2億9739万円を追加し、総額126億9383万円とするものです。主な支出では、財政調整基金積立金に1億8215万円、除雪作業委託料5000万円、小規模事業者事業応援給付金2000万円等です。

債務負担行為補正としては、町内5箇所のまちづくりセンター（地区・学区公民館）の指定管理委託料等です。

まちづくりセンター指定管理委託料の債務負担行為補正

- (1) 選定の方法 特例選定
- (2) 指定の期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）
- (3) 名称及び金額 令和4年度から令和8年度までの指定管理委託料の債務負担行為を設定します。



指定管理の先進事例

第四公民館

名称	金額（千円）
庄内町余目第一まちづくりセンター指定管理委託料	69,600
庄内町余目第二まちづくりセンター指定管理委託料	67,700
庄内町余目第三まちづくりセンター指定管理委託料	70,400
庄内町余目第四まちづくりセンター、庄内町亀ノ尾の里資料館及び庄内町農村環境改善センター指定管理委託料	78,200
庄内町狩川まちづくりセンター及び庄内町立図書館分館指定管理委託料	83,200

庄内町小規模事業者

継続応援給付金

2000万円

主な対象要件は、令和3年の8月または9月の売上が令和元年または令和2年の同じ月の売上と比較して30%以上減少していることで、1事業者あたり、10万円が支給となります。

地域振興費

970万円

国の地方創生テレワーク交付金（補助率1/2）を活用した事業で、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に、地方でのサテライトオフィスの開設やテレワークを活用した移住・滞在の取組等を支援することにより、地方への新しい人の流れを創出し、地方分散型の活力ある地域社会の実現を図るものです。

- テレワークニーズ等調査業務委託料 100万円
 - 庄内町イメージPR映像制作業務委託料 200万円
 - ビジネススキル研修実施業務委託料 70万円
 - クロスメディアプロモーション業務委託料 150万円
 - 企業向け広告掲載等委託料 200万円
 - 庄内町サテライトオフィス等開設支援補助金 200万円
- 等

過去最高額

実質単年度収支は黒字



役場内のコロナ対策は万全

一般会計

賛成多数で認定

令和2年度一般会計決算は、収入支出とも合併後最大となりました。増加の主な要因は、特別定額給付金事業（約20億円）と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業等です。

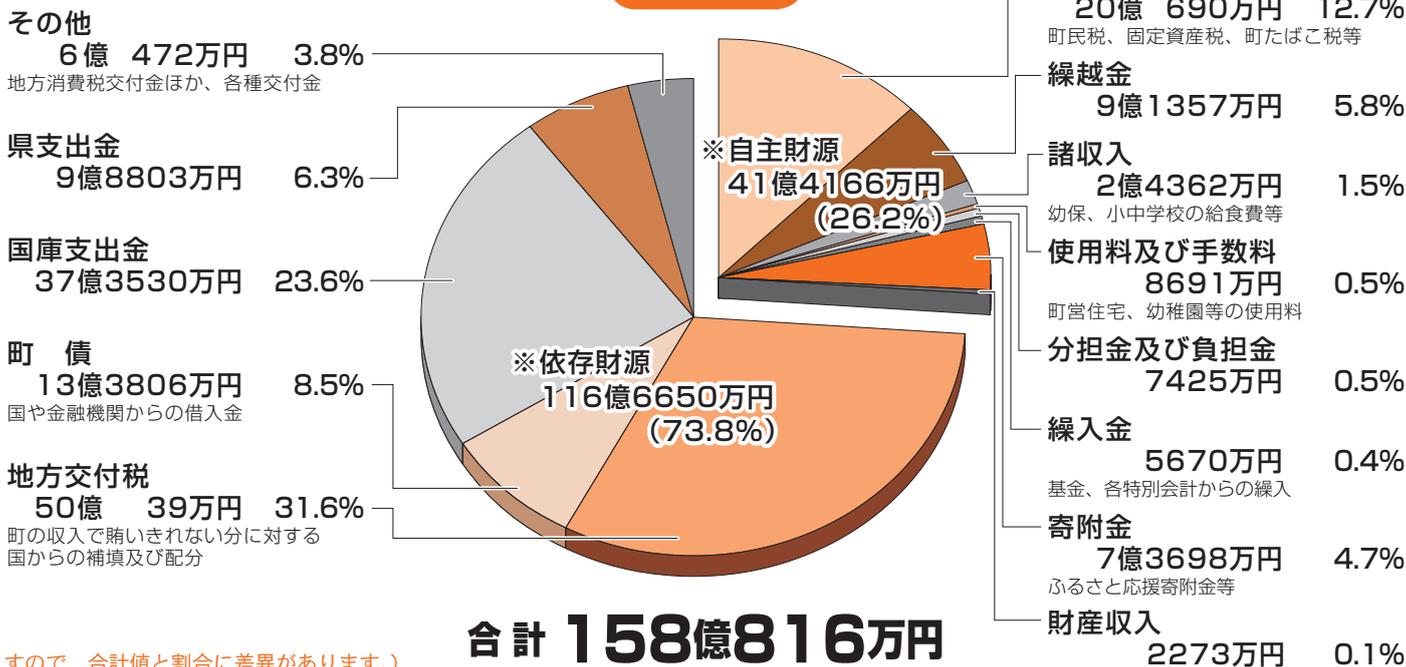
決算状況は、単年度収支は赤字となっていますが、実質収支、実質単年度収支はそれぞれ黒字となっています。

※¹ 經常収支比率は、98・0%と、前年度より1・4ポイントの減、※² 公債費比率は、7・1%で前年度より1・3ポイントの減となりました。

収入(歳入)

自主財源の根幹である町税は、農業所得の増加や固定資産税の新築増築分、新規設備等の増加もあり、2年連続で過去最高額となりました。

収入



※ 注：この図表は、合計値と割合に差異があります。

※1 経常収支比率：この比率が高いほど経営余剰財源が少なく、数値としては70%～80%が理想とされている。

※2 公債費比率：一般財源に占める公債費の比率で、一般的には15%以上が警戒ラインとされている。

令和2年度 決算

コロナ禍 収入 支出 とも

特別会計・企業会計

全事業黒字決算

特別会計

国民健康保険	〈収入〉 24 億 8691 万円	賛成 全 員
	〈支出〉 23 億 6703 万円	全 員
後期高齢者医療保険	〈収入〉 2 億 6630 万円	賛成 全 員
	〈支出〉 2 億 6294 万円	全 員
介護保険	〈収入〉 28 億 8302 万円	賛成 全 員
	〈支出〉 27 億 8653 万円	全 員
風力発電事業	〈収入〉 8672 万円	賛成 全 員
	〈支出〉 7931 万円	全 員

企業会計

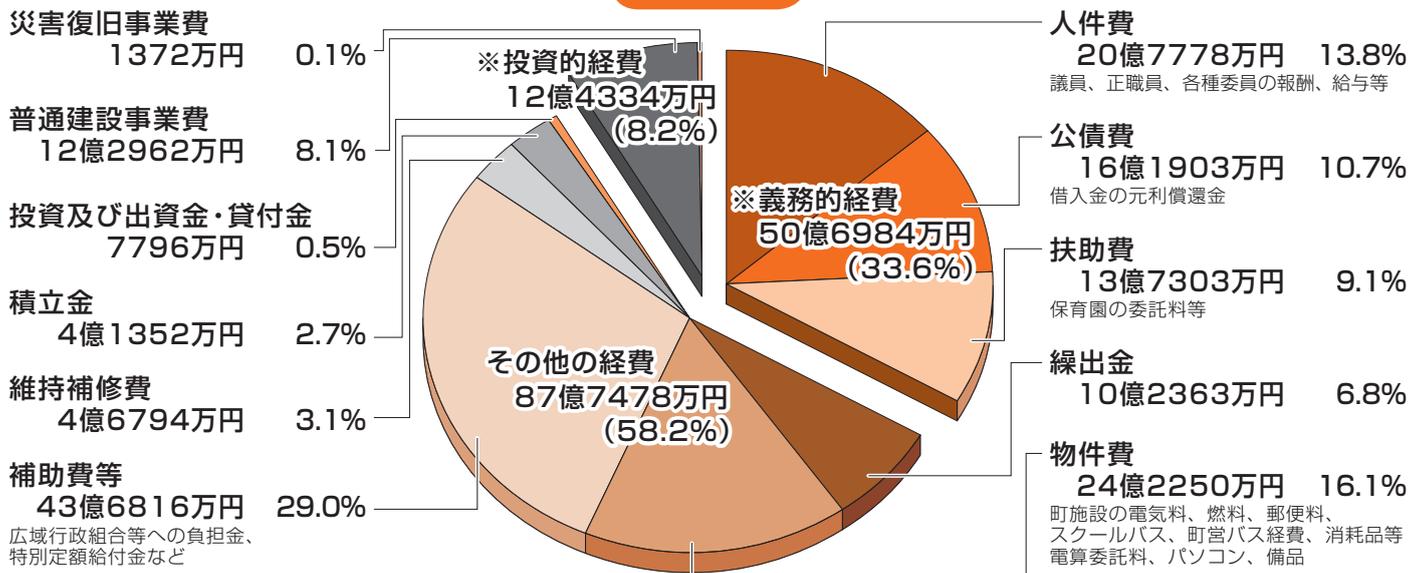
水道事業会計(収益的収支)	〈収入〉 5 億 8829 万円	賛成 全 員
	〈支出〉 5 億 5516 万円	全 員
下水道事業会計(収益的収支)	〈収入〉 9 億 8096 万円	賛成 全 員
	〈支出〉 9 億 4315 万円	全 員
ガス事業会計(収益的収支)	〈収入〉 4 億 7230 万円	賛成 全 員
	〈支出〉 4 億 2584 万円	全 員

主な増加要因は、義務的経費では前年度比0.3%減、投資的経費は本庁舎等整備事業の完了に伴い前年度より56.8%減となるものの、コロナ対策などによる物件費や主に特別額給付金による補助費等の大幅増によるものです。

支出(歳出)



支出



合計 150億8689万円

(各決算額を1000円台で四捨五入しています)

町民の
声を聴く

開かれた議会へ

第5回議会参考人招致

決算特別委員会において2人に意見を述べてもらいました。

※要約、抜粋で掲載

《氏名》佐藤裕太
《職業》農業
《集落》榎木



担当議員 小林清悟

空き家の利活用

(参考人)

山形大学農学部を卒業し、農業経営3年目となります。家族4人で経営しており、花き、野菜、水稲や大豆を生産しており、私は水稲の担当です。また、副業として空き家を利活用して「あまるめゲストハウスMOKKEHOUSE」の運営をしています。

(議員)

ゲストハウスをオープンさせた理由をお伝えください。

(参考人)

一つ目は、農家民宿・農家レストランでのアルバイト経験です。二つ目は、大

学生の時にタイやカンボジアを旅して格安のゲストハウスに宿泊し、印象的だった観光スポットが庄内の雰囲気似ていると感じたからです。三つ目は、卒業してから地域での活動を始めた時に感じた地域の閉塞感を何とかしたいと思いました。

(議員)

空き家を利活用した理由また、資金はどのように調達しましたか。

(参考人)

学生時代に空き家問題を学習した経験から、庄内町の空き家情報を町の定住サイトから発見しました。駅から徒歩5分というところもあり即決しました。資金はクラウドファンディングで調達し、町の持ち家住宅祝い金も受けました。

(議員)

オープン後の状況はどうですか。

(参考人)

民泊仲介サイトを

利用しています。コロナ禍の影響で正確ではないですが、年間220泊が見込めそうです。

空き家を利活用して行う事業には支援を厚くしてほしいです。町からの支援は工事費の5%だけでした。また若者が様々なことにチャレンジしやすい環境も整えていくことが大事だと思います。

《氏名》飯野つや子

《所属》庄内町手をつなぐ育成会 代表

《集落》猿田町



担当議員 阿部利勝

障がいを持つ子とともに

(参考人)

「庄内町手をつなぐ育成会」の代表をしています。最近は会員が減少しており、どうしたら増えるか考えています。

(議員)

障がいを持つ息子さんの子育てについてお聞かせください。

(参考人)

息子は予定日より2週間早く低体重児として生まれました。3歳になっても発語がほとんどなく、私は仕事を辞めて育児に専念しました。

様々な不安もありましたが、酒田の「はまなし学園」に通園できるようになってからは保育士の方などから親切な声をかけてもらい、今でも忘れられません。

5歳で第一幼稚園入園、小学校は第三小学校の支援学級を勧められましたが、二つ上の長男と学ばせると決めていたのが第一小学校に入学しました。5年生の時は支援学級が新設され、担任の先生からは自閉症児の育て方を教えていただき、とても感謝しています。その後、てんかんの発作など大変な思いもありましたが、病院の先生、養護学

校の先生など出会いにも恵まれ、今では穏やかな生活を送っています。

(議員)

親亡き後をテーマに育成会で懇談をしたとのことですが、会員のお話をお聞きしたいと思います。

(参考人)

親が亡くなった時のことではなく、元気なうちにどう備えるかが大事だと聞き、衝撃でした。情報が少ない中で備えている人はわずかだと思います。また、成年後見人の問題も重要です。親戚や兄弟にお願いできればベストですが、法人でも受けることが可能とのこと、個人的な意見ですが、町の社会福祉協議会で受けられることができれば、様々な相談もしやすいと思います。

詳細は議会HPで
ご覧いただけます。



議会HP

検証して未来に生かす

令和2年度 決算特別委員会

審査日 9月14日、15日、16日
一般会計、特別会計、企業会計
全8案件原案どおり認定

決算特別委員会とは

議会が承認した予算が適正に執行されたかを審査し、その行政効果や経済効果を住民に代わって評価します。審査の結果は後年度の予算編成や行政執行に生かされます。



委員長 國分 浩利 実勝
副委員長 國阿 分部 利勝

全通告内容の一部を掲載しています (太字表記)

No.	議員名	担当課	発言内容
1	阿部 利勝	農 林 課	・多面的支払い交付金について
2	小野 一晴	建 設 課	・工事請負費指名のバランスと庁舎 駐車場工事について ・淡水魚施設管理委託料
3	工藤 範子	建 設 課	・町営住宅管理
4	五十嵐啓一	商 工 観 光 課	・カートソレイユ事業の成果と課題 ・清川歴史公園事業の成果と課題
5	加藤 将展	商 工 観 光 課 立川総合支所	・カートソレイユの運営について ・北月山荘運営について ・中心市街地商業等活性化について
6	齋藤 秀紀	立川総合支所	・北月山荘管理運営について
7	澁谷 勇悦	商 工 観 光 課	・商工振興費決算説明書について
8	石川 保	建 設 課 立川総合支所	・除雪委託料 ・北月山荘地域おこし協力隊 ・プレミアム付き商品券/もりもり券 発行事業

記事は発言順に掲載しています。
全質問内容は議会ホームページの
中継録画で閲覧できます。



議会 HP

産業・建設

農業

交付金手続き
外部委託できないか

阿部 利勝 委員

町長 事務委託を行っ
ている集落はな
いが、ヒヤリングを開催
し、丁寧な説明と事務作
業の簡素化を目指してい
る。

か。また、事務委託につ
いての考えはどうか。



事務手続きに手が回らない

問 多面的機能支払
交付金事業の事
務を外部団体委託できな
いかの要望がでている。
現在、集落外に事務委託
を行っている集落はある



継目に段差あり

本庁舎駐車場

施設整備

不落地多い何故か

小野 一晴 委員

問

予定価格が300万円前後の比較的低価格な土木工事の入札不落地が多くなっている。傾向と対策はどうか。

町長

価格帯からするとCとDランクの業者を指名しての入札である。工事規模と資材発注ロット等の非効率性などがあるかもしれない。今後精査したい。

完成検査大丈夫か

小野 一晴 委員

問

役場本庁舎の駐車場整備工事が粗雑だと感じる。完成検査ではどのような評価をしたのか。

町長

普通であるとの評価をした。

交流人口拡大

利用拡大図れ

五十嵐 啓一 委員

問

カートソレイユの利用拡大を図るために、町やカート場独自のカートとミニバイクレースを定期的に開催し、年間チャンピオンを決定し豪華副賞を贈呈してはどうか。



直線では100キロ超

町長

現在実施しているが、指定管理者と検討したい。

中心市街地活性化

イベント未執行予算代替事業考えよ

加藤 将展 委員

問

中心市街地商業活性化事業のイ



イベントで地域の活性化

ア・テンポ

町長

お話しはもっともだと思います。今年からは、できる事業を行っていく。

イベント中止で約350万円の予算未執行となりました。この予算を流用し、活性化対策となる代替事業を企画・実行すべきではなかったか。

北月山荘

冬季休業必要か

齋藤 秀紀 委員

問

冬季休業を運営改善としている。本来の目的は、黒字化ではなく、賑わいの拠点であり、集客の工夫や楽しみ方のアイデア勝負をすべきでないか。また、従業員の生活も守るべき

町長

来年度に向けて検討する。

である。また、コロナ禍でHPの訪問がかなり上がった。これをチャンスと捉え、動画使用や導き方工夫で町の情報発信を改善し、後の町の発展に繋げよ。



冬でも魅力満載

清川歴史公園

運営効率化図れ

五十嵐 啓一 委員

問

清川歴史公園の管理を御殿茶屋で食事を提供している皆さんに任せ、施設全体の効率運営を図れないか。

町長

御殿茶屋の運営が厳しいことは承知している。運営について協議しているが、施設全体の管理は検討したい。

決算説明書

解りにくい

澁谷 勇悦 委員

問

新産業創造館事業決算額約2千万円の用途を、事業実績

緊急地域経済対策事業

キヤッシュレス決済 町長 否定的なぜか

石川 保 委員

問

緊急地域経済対策として実施したプレミアム付き商品券、もりもり券事業はどのくらい経済効果があったのか。また、令和3年に実施したキヤッシュレス

町長

両方で3億4千万円を超えた。町民、店舗からはありがたかったとの声もあるが、公平性の観点からキヤッシュレス決済と併せ、否定的な意見もある。近隣自治体の状況も見ながら考える。

決済について町長は否定的な見解を述べているなぜか。

廃止を検討すべき

加藤 将展 委員

カートソレイユ事業

町長

よりわかりやすい方法等を検討したい。

問

この事業は町民参加も少なく、管理、機材購入、洪水修復等で毎年、町のネット持出し額が大きく、廃止の方向で検討すべきではないか。

町長

町の関与の在り方、費用対効果を精査して対応する。



浸水、修復くりかえし

カートソレイユ

※ ネット：町が支払う金額と収入の差額。

総務・文教・厚生

記事は発言順に掲載しています。
全質問内容は議会ホームページの中継録画で閲覧できます。



議会 HP

全通告内容の一部を掲載しています（太字表記）			
No.	議員名	担当課	発言内容
1	阿部 利勝	企画情報課 保健福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 花の植栽事業の参加団体数について 身体障がい者手帳保持者数と利用者数について 福祉総合相談センターの対応
2	上野 幸美	子育て応援課 環境防災課 教 育 課	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童健全育成事業について コロナ禍の消防活動 特別支援教育アドバイザー等の役割
3	工藤 範子	保健福祉課 総務課 教 育 課	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉温泉等利用事業 主な財政指標と不要額 準要保護児童の扶助費
4	澁谷 勇悦	環境防災課 教 育 課	<ul style="list-style-type: none"> 消費者行政推進事業について 委託料について 通学・通園対策事業
5	小林 清悟	総務課 // 会 計 室 教 育 課	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度決算の総括について 町債と基金 利子及び配当金とペイオフ対策 育英資金貸付事業
6	齋藤 秀紀	企画情報課 社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> 広報広聴費 図書館整備事業費
7	スルタン・ヌール	保健福祉課 // 環境防災課	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者世帯等雪下ろし支援事業 高齢者世帯等除雪支援事業 防災行政無線、課題とその解決方法
8	鎌田 準一	企画情報課	<ul style="list-style-type: none"> デマンドタクシーと庁舎発の継続乗車
9	石川 保	総務課 保健福祉課 教 育 課	<ul style="list-style-type: none"> 財政状況・見通し 障がい者自立支援事業 子育て、教育日本一のまちづくり
10	小野 一晴	総務課 保健福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員報酬 子宮頸がん予防ワクチンの今後



けっこう大変です

生活環境整備

花の植栽
負担軽減できないか

阿部 利勝 委員

問 花のまちづくり事業の町民負担軽減をどのように考えているか。

町長 今後は毎年植栽の必要のない多年草の苗の供給も含め検討している。



児童・生徒福祉支援

ソーシャルワーカー 増員図れ

上野 幸美 委員

問 コロナ禍で児童生徒のいじめや不登校等の実態はどうか。

町長 4月以降増加した。



ソーシャルワーカー

子供と家族 守るために

問

※ S S W の仕事は児童生徒への校内対応の他、家庭を訪ね保護者への対応もあり、深刻な内容の場合がある。勤務状況はどうか。町採用一人、県から一人の二人対応だが人員不足ではないのか。

町長

年間208日勤務。家庭訪問、面談、電話相談、年間211件と激務な実情である。その他ケース会議もあり、県へのSSW延長要請も含め検討したい。

政治姿勢

本当か 全国ワースト2位

工藤 範子 委員

問

経常収支比率90%台は異常に高く弾力性を失いつつある。令和元年度99・4%、2年度は98・0%で財政は厳しく改善に至っていない。一方、町長の公約に経常収支比率99・4%は全国ワースト2位の記載がある。2位は全国類似団体のことであり、町民の不安をおおる。町長は法定ヒラではなく差し支えない、と答弁されたが正すべきでないか。

町長

いずれかの機会
で説明したい。



財政

自前の借金 育英資金滞納どうか

小林 清悟 委員

問

本町の預金に当たる基金は、現金と有価証券を併せて約60億円。一方、借金に当たる町債は約160億円あるが、後年度に国から交付されてくる分を差し引いた借金は、いくらか。

町長

自前で返済する借金は約41億円です。

問

本町には、修学資金を無利子で町が貸し付ける育英資金貸付事業がある。持続可能な事業運営には滞納を無くすことが重要。令和元年度は約82万円であったが、どうか。

町長

令和2年度の滞納は6件で、約48万円です。

安全・安心

全員バス通が基本

澁谷 勇悦 委員

問

説明書の成果等で「園児等の安全確保が最重要である」と述べられている。最近

町長

安全確保の重要性からも検討したい。

の事故例からみても、原則はバス、例外として徒歩に転換すべきでないか。



安全 なにより優先

防災無線

自然災害備えよ

スルタン・ヌール 委員

問

防災行政無線は場所により聞き取りづらい場所があるため、更なるメディアの活用や戸別受信機の導入も検討していくとあるが、その内容はなにか。

町長

現在利用できるテレフォンサービス（防災4212081、消防2219944）、ホームページ、登録制メール、LINEの周知を図るとともに、今後は、戸別受信機や防災ラジオ等の整備について検討していきます。



まだ高価

戸別受信機

交通インフラ

柔軟な対応せよ

鎌田 準一 委員

問

バス事業者運行の酒田・鶴岡2路線が廃止となる。代わるデマンドタクシー事業は、生活交通インフラの要となるが、スタート時期、財源確保等の準備はどうか。一方、起点が



天気が悪いと大変

町長

来年、夏ごろを予定。事業費は令和2年度事業補助金と同程度で、財源として国の交付金を考えている。荒天時の対応は検討したい。

本庁舎となっているため、循環線での継続乗車でも一旦、下車となる。荒天時では柔軟な対応の他、待合所の整備が必要ではないか。

企業会計

水道事業、広域化進めよ

石川 保 委員

問

以前から話題となっていた水道事業の広域化について、令和3年度に予定している推進プラン策定の準備として、2年度中に動くとの説明があったが、どうなっているか。

町長

広域化のメリツトは、経営の見直しや合理化を図りながら、経営の健全化と水道料金の値上げを抑えていくことなどを考えている。県を中心に酒田市、鶴岡市、庄内町、三川町をエリアとした垂直・水平統合を想定しているが、聞き取りが始まったばかりで、進んでいない。



水もれ診断中

新町長の政策を問う

一般質問

9月8日～10日



庄内町議会 HP

14人30項目の質問
(●印を掲載)



風車の聖地 庄内町

- 小林 清悟議員
○ 政治姿勢について…………… P 14
- 國分 浩実議員
○ 選挙公約について…………… P 14
○ 大規模盛り土について
- 工藤 範子議員
○ 選挙公報について…………… P 15
○ 公約実現について…………… P 15
- 阿部 利勝議員
○ 給食費の無償化について…………… P 15
○ 出産祝い金について
- 五十嵐 啓一議員
○ 町長のマニフェスト実現について…………… P 16
○ 交通安全対策について…………… P 16
- 上野 幸美議員
○ 町長マニフェストについて…………… P 16
- スルタン・ヌール議員
○ 庄内町の体育施設について…………… P 17
○ 緊急医療体制について…………… P 17
○ コロナ復興後の就職先について…………… P 17
- 加藤 将展議員
○ 町長の選挙公約に係る所信表明と財
政関連の記載について…………… P 17
○ 補欠選挙立候補者の町公報へ
の記載事項について…………… P 17
○ 建設中の風車12基の年間1200万
円の寄付金の使途について…………… P 18
- 齋藤 秀紀議員
○ 庄内町の将来展望について…………… P 18
○ 農業振興について…………… P 18
- 鎌田 準一議員
○ 図書館整備について…………… P 18
○ ポイント還元による中心市街地商
業等振興策について…………… P 18
- 石川 武利議員
○ 中学校部活動について…………… P 19
○ 部活動顧問制度について…………… P 19
○ コロナ克服とコロナ後の再
生、発展について…………… P 19
- 澁谷 勇悦議員
○ 選挙公約について…………… P 19
○ 議員の定数と報酬に係る見解
について…………… P 19
- 石川 保議員
○ 特別職の登用について…………… P 20
○ 再生可能エネルギー収益の地
元還元について…………… P 20
○ 新型コロナウイルス感染対策
について…………… P 20
- 小野 一晴議員
○ 選挙公約について…………… P 20
○ 図書館改築について…………… P 20
(長堀幸朗議員は欠席により掲載なし)

医療体制

医療で不自由しない町づくり推進を

町長 十分配慮しながら支援したい



小林 清悟 議員

問

町長は、このたびの町長選挙で、チェンジを旗印にいくつかの公約を掲げた。その中の一つに、医療で不自由しないまちづくりをあげている。本町では、現在、庄内余目病院さんの建て替えの話が進んでいるが、医療で不自由しないまちづくりの一つとして、町外に移転させてはならない重要な施設である。建て替え用地の選定状況はどうなっているか。また、引き続き本町に病院を建設していただくための町からの支援は、どう考えているか。

町長

病院側では、地権者の皆さんと既に2回ほど説明会を行ったと聞いている。建て替え予定地は、現在の病院の向かい側ということで、ある程度合意しつつあるという報告を受けている。基本設計に取り掛かっている。分譲地は、建替えているようだが、建替え予定地は優良農地なので農振除外等いろいろな手続が必要になる。事前協議を進める中でいろいろなハードルが出てくると思われる、町としても十分配慮しながら支援していきたい。



医療に貢献

企業誘致

推進すべき

町長 プロジェクトチームを立ち上げたい



國分 浩実 議員

問

実際の誘致活動でのリーダーの確保、すなわち人材確保と言ってもいいと思うが、構想はできているのか。町長自身がすべて先頭に立つのは、物理的に無理がある。したがって、先鞭をつける人材が必要となるがどうか。企業誘致に関してはここ数年、十分な予算も確保していないので、積極的な予算を組むべきだがどうか。また5〜10人レベルの営業所、出張所を誘致すべきだがどうか。

町長

誘致活動は、ある程度経験したその分野に明るい方でないと難しいと思う。庄内町にはどういう企業に来ていただきたいか、方向性や分野的、あるいは全体的な部分がある程度絞り込む中で、誘致活動にかかる費用なども踏まえ、プロジェクトチームを立ち上げていければと考えている。分譲地については、必要な部分を分筆して販売できるようにしている。また、リースを検討される事業所もあり、話をしながら対応している。



未分譲地を減らせ

※1：庄内町ひまわりっ子誕生祝金のこと。
 ※2：詳細は三川町出産祝金条例に定めるところになります。

出産祝い金

本町も第一子から支給せよ

町長 関係部署等で詰めた



工藤 範子 議員

問

本町の出産祝い金は第三子以降である。

東北6県市町村別合計特殊出生率は、03年〜07年と13年〜17年比で5割弱の自治体が上昇し、青森県が上位の半分を占めている。三川町は0・27で2番目である。

三川町では出生年度に10万円、第二子は30万円、第三子は50万円を5年間の分割で、支給している。

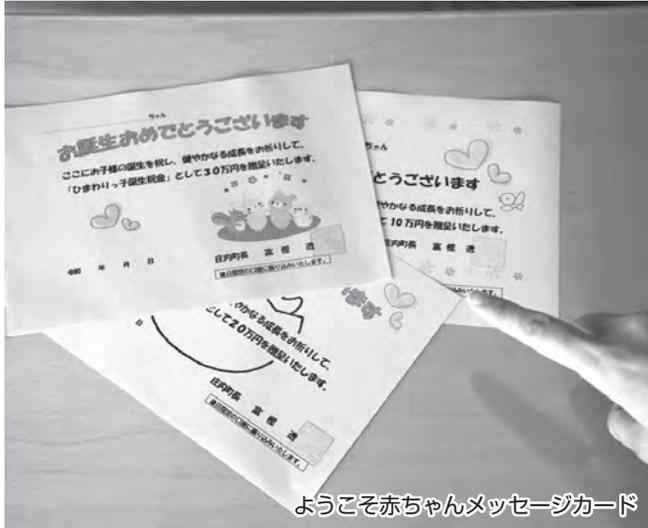
本町の出生数は減少し、人口減に歯止めがかけられない。祝金は三川町を参考にすべきではないか。

町長

現在、ようこそ赤ちゃん・ギフト事業や花王からオムツの支給事業などが行われているが、そういうものにプラスして支援ができないか、来年度から見直しをしていきたいと思っている。

町長

三川町の事例は参考にしたいと思う。なお、子育て環境の支援の充実という部分も含め、きめ細やかに、あるいは継続した支援など、財源も含めてどういう形が一番いいか、内容については担当課、関係部署も含め、詰めていきたい。



ようこそ赤ちゃんメッセージカード

より多くの方に手にしてほしい

給食費無料化

具現化すべきでないか

町長 現時点で考えていない



阿部 利勝 議員

問

町長の公約に、「給食費の無料化をめざします」とあるが、今後どのように議論し、具現化していく考えであるか。

教育長

教育委員会で、これまで給食無償化について協議していないので、現時点で考え方は持っていない。

問

本町の現況として、低所得者や生活保護家庭への減免措置と給食費未納の状況はどうか。また、完全無料化を実施した場合、現在

より支出はどのくらい増えるのか。

教育長

現在、重点的に取り組まなければならない他の課題も抱えているので、協議調整を行う場である総合教育会議の中で優先的施策を協議したい。

完全無償化した場合の増額分であるが、令和3年度、学校給食共同調理場に係る経費（小学校、中学校、幼稚園分）として、保護者からの負担分約9千8百万円が増えるが見込まれる。



おいしい給食 今日もありがとう

余目三小

※教育長：空席のため、教育長職務代理者となります。(19P上も同じ。)

介護制度

在宅介護手当制度を新設せよ

町長 精査の上検討したい



五十嵐 啓一 議員

問

介護施設入居者には、一人平均年間約280万円の保険料が支払いされている。在宅介護サービスを受けている方には、平均9万1千円支払いされている。令和元年度の介護保険予算は約28億円、町からの繰入金約4億円。今後介護認定者の増加が予想され、介護保険料の負担増につながる。

この現状下で家族が在宅で介護に従事する場合は、在宅介護手当制度を設けて、増加する介護保険給付費の削減を目指すべきでないか。

町長

国の大きな流れやケアプランの今までの作成の流れも含めて、元々在宅介護で向かってきた部分が、施設介護へ大半が戻ってきている傾向があるのではないかと思われる。

国の方が、老老介護というように含めて在宅で介護される方がどれくらい可能なか、あるいは今の慰労金の制度も現状で大丈夫なのかも含め、精査した上で今後検討したいと思う。



在宅でもこの笑顔

町長 マニフェスト

女性登用30%以上どう進める

町長 仕組が大事 検討したい



上野 幸美 議員

問

町長マニフェストでは「市民の立場になって進めます」「すべての市民が社会に参加できる仕組みをつくりたい」とある。「各種委員、審議会に30%以上の女性登用をめざします」は、高いハードル、どう進めるのか。

また、令和4年度から実施の、各まちづくりセンターの指定管理委託料は、地域で知恵を出し取り組んだ結果生じたもの。地域が自主性を持って継続できるように、組織に還元すべきであるかどうか。

町長

30%以上の女性登用率は、確かにハードルは高いと思う。しかし、目標を上げないことには進まない。例えばホームページ然り、SNSの活用などで、時代に合ったやり方などで、情報発信をしっかりと、キャッチボールでき

る仕組が大事。このことも踏まえ今後検討したい。

指定管理委託料はどのように利用しているか、いろいろルールがある。なお、様々な節減に努めて出てきたお金については、まずは町と協議になると思っている。



「まちセン」でも女性活躍の場を

第三公民館

外国人労働者

受け入れ体制はどうか

町長 支援などを考慮する



スルタン・ヌール 議員

問 庄内町の就職先を増やすための対策と外国人労働者の受け入れを考えているか。

また、若者が地元から離れないように対策を考えているのか。クラウドワークを始める方の応援（補助）をしていますか、宣伝が足りない。少子高齢化で20年後は現在の人口の70%になる推移があり、経済アップと労働者確保のため、外国人労働者が一層必要になると考えるがどうか。

町長

今年7月のハローワークの有効



人類はみな兄弟姉妹

求人倍率は昨年より上昇している。一方、町内企業においては、慢性的な働き手の不足が顕著で、企業活動における深刻な課題となっている。仕事を選ばなければ仕事はたくさんあるが、働き手も不足している状況となっている。

外国籍の方に限らず、庄内町でより多くの方が働いていただける支援や工夫を今後やっていければと思う。

公約

思い切った景気浮揚策を

町長 有効な大型事業があれば議論したい



加藤 将展 議員

問 原田前町長は就任時に30分間の所信表明を行っている。富樫町長は公約の具体的内容が全くわからないことから、所信表明すべきではないか。

町長 定例会で挨拶し、その中でまちづくりに対する考え方を説明させていただいた。
なお、今回初めて首長に就任ということを含め、詳細について申し上げられる部分が足りなかったことは一定理解いただきたい。

問

町長は、大規模事業等を抑制し、借金

160億円を7年後に98億円まで減らすとしている。しかし、現在、財政は健全であり、^{*}実質的な借金は43億円しかない。コロナ禍の地域経済再生のため、緊縮予算一辺倒でなく、また、借金を減らすことに固執せず、大型事業や思い切った景気浮揚策が必要ではないか。

町長 合併特例債はほとんど残っていないことも含め、今後財政が厳しくなることは皆さんから共有していただきたい。なお、必要な部分についてはしっかりと対応していきたい。また、有効な大型事業の提案があれば議論させていただきたい。



この“にぎわい”を

^{*} 実質的な借金：令和元年度の起債残高（借金）は約163億円だが、そのうち約120億円の返済額は国からの交付金で補填されるため、町の財政からの返済は約43億円となる。

と約公 総合計画

見直せ、総合計画

町長

全面的見直しはない



齋藤 秀紀 議員

問

庄内町後期総合計画（令和3年〜令和7年）は、原田前町長のあいさつから始まり、将来像「人と自然が輝き合う日本一住みやすいまち」にあるように、日本一住みやすいまちは、庄内町の歴史上原田町政そのものである。

富樫新町長は、継続ではなくチェンジで当選した。公約と総合計画の優先順位はどちらなのか。また、コロナ禍の先読みも変異株の猛威で不透明である。改めて、総合計画を見直し新たな公約（新町長として）はどうか。

町長

総合計画は全般にわたる計画であり議会の議決を経て策定したもの。町長がマニフェストに基づき行いたい事項があれば、それを受けて考えていくことになる。どちらが優先ということではなく、どちらも大事である。

来年度に向けて進める政策の中で、変えられる部分は変えていく必要があると思う。ただし、この計画自体を全面的に見直すことにはならない。まずは検討させていただきながら皆さんと相談をさせていただきたい。



町の施策が詰まっている

政 サービス

商品券等利用デジタル化図れ

町長

推移を見ながら議論する



鎌田 準一 議員

問

ペイペイによるキャッシュレス決済促進事業は多くの事業主・市民の協力のもと、仮想通貨による決済システムとして想像以上に定着した。

一方、町の福祉サービス等は行政が発行したサービス券や押印式カードなどの他、民間が発行する商品券（ゆりカード）を利用した紙ベースとなっている。これ等を等価の電子ポイントに変換し、ペイペイのような町内で一元的に扱えるチャージ型決済システムを導入してはどうか。

町長

ギフト庄内の総会において、電子決済の新しいやり方について議論があり、いずれかを選択するという話である。

一方、マイナンバーカードの利用は、既に市レベルで行っているところもあるが、意外に初期投資がかからないことも含

めて、いろいろ検討していかねばならない。また、商工会の中でもいろいろな考え方を持っており、チームを発足させるとのことなので、その推移を見ながら、町としても議論させていただきたい。



キャッシュレス、だいぶ慣れました

中学校部活動

部活動は地域の方で

町長

地域部活動としてのクラブ設置を考える



石川 武利 議員

問

最近、子ども達
の減少、スポー
ツ離れ等に起因する部員
不足が生じ、正規人数を
満たすことができない部
が生じている。そのため
町外の満たせない部と一
緒に部活動をしていると
聞く。余目、立川中の部
活動の現状について3点
について、町の考え方は
どうか。

- (1) 両中学校の活動実態
(満たない部等) について
- (2) 中学校部活動地域指導
者の研修について
- (3) 両部活動の今後の方向
性(地域や民間へ変えて
いく)について

教育長

※ ここ数年の実態
としては、部やク
ラブに所属しない生徒の増
加。文化部で特にコンク
ールへの参加や休日の活動の
ない部を選ぶ生徒の増加。
また、チーム編成を基本と
する大会では、人数が足り
ず合同チームにより出場す
る事例がある。



部活動は思い出のひとつ

地域指導者については、
スキルの向上と資質を高
めることを目的に、毎年、
地域指導者等研修会に参
加いただいている。

※ 今後は、文化部も含め、
学校の枠を超えた「地域
部活動」としてのクラブ
の設置等の検討を考えて
いく。

町長公約

教育・福祉の格差に対する変化は何か

町長

言葉の違いに大きな意味はない



澁谷 勇悦 議員

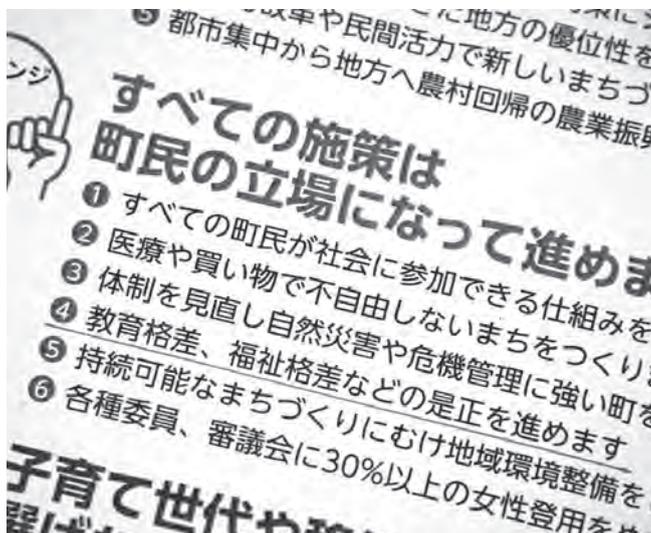
問

町広報(令和3
年8月20日更新)
での町長あいさつは、3
つのチェンジ・18項目は
町長の公約と捉えられる
が、どうか。

また、選挙ビラのチェ
ンジ2⑤に「教育格差・
福祉格差を是正します」
とあり、格差があること
を前提にしているように
受け取られますが、町広
報のあいさつのチェンジ
2の2番目では「これら
が起きない公平、公正な
施策を推進します」と、
これら格差がないように
受け取られます。この変
化について伺います。

町長

ホームページを
更新するにあた
り、多くの皆さんに知っ
ていただきたいことも含
め、三つのチェンジにつ
いて引用した。まちづく
りへの思いを述べたも
の。候補者時点での公約
マニフェストとは若干性
格が違ってきているが、



公約は町民との約束

町長になってからのあい
さつ等における町政に関
わる約束と同等の方針で
ある。
いずれにしても格差が
起きないように。もし格
差があるとすれば、それ
をなくすようにという発
想であり、言葉の違いに
大きな意味はない。

特別登用

副町長・教育長 急ぐべき

町長 なるべく早くと思っっている



石川 保 議員

問

新町長の誕生により、常勤の特別職である副町長、教育長が不在となっている。副町長は町長を補佐するとともに、政策及び企画を担当する重要な役目を持つている。また、教育長は、学校の適正規模・適正配置についての議論の推進に加え、教職員の異動、登用など人事関係に大きく関わっている。町長はチェンジを掲げて当選したが、一人ではできないことも多い。何よりも急ぐべき副町長、教育長の登用については、どうするのか。

町長

副町長、教育長を集め登用すべく調整をさせていただき、なるべく早く決められればと思っています。

まずは相手がある話なので、登用については努力をさせていただくことに留め、目途が立ったら議会の方にもいち早く相談をさせていただく。

副町長、教育長を集め登用すべく調整をさせていただき、なるべく早く決められればと思っています。



今は空席

札 入 予定価格

事前に公表せよ

町長 現在検討中 決定したら相談したい



小野 一晴 議員

問

近く行われるであろう図書館改築工事の再入札は、過疎債の都合やタイムスケジュールからしても必ず落札させなければならぬ。そこで、予定価格の事前公表による入札を提案したい。また、実現できないようであれば、予備策として、不落後に最低価格の札を入れた業者と、随意契約の交渉ができる仕様の入札を検討してはどうか。

町長

事前公表については現在、そのような形で進めた方がよいか検討している。具体的な日程、入札方法、予定価格の公表は、正式に決定したら改めて相談させていただきたい。国土交通省では不落の場合、改めて競争入札を

し直しすると示している。また、随意契約については、地方自治法施行令で「再度の入札に付し落札者がないとき」という一言もあるので、不随契については指名業者選定審査会等にも諮りながら検討していきたい。



いつできるのか

現図書館

請願

採択

米の需給調整

に関する請願

請願者

庄内たがわ農業協同組合

代表理事組合長

太田 政士

庄内たがわ農協農政対策推進協議会

会長

太田 政士

余目町農業協同組合

代表理事組合長

要二 森屋

余目町農協農政対策推進協議会

会長

要二 森屋

国に対する意見書

※抜粋

1 年間20万トン確保している備蓄米を、更にも上乗せして買い入れすること。

2 上乗せして買い入れた備蓄米を食糧難の国々への支援や、生活困窮者や学生、子ども食堂、フードバンクに対する支援として活用すること。

3 米倉庫の新設や低温倉庫の改修にかかる支援を実施すること。

4 上記の対策以外にも、持続可能な水田農業の維持・発展に資する確かな対策を講じること。

衆議院議長
参議院議長

内閣総理大臣

財務大臣

農林水産大臣

あて

おわびと訂正

7月15日号の請願の中で、伊藤匡子さんとなっていました。正しくは、佐藤匡子さんの間違いでした。おわびして訂正いたします。

教育長決まる



佐藤 真哉 氏

前教育長の任期満了で空席となっていました。たが佐藤真哉氏（上朝丸）を賛成多数で任命に同意しました。

選挙管理委員会



吉泉 豊一 氏

前選挙管理委員長が8月に任期満了となったことにもない、委員会での互選により、吉泉豊一氏（久田）を委員長に選任しました。

女性模擬議会 開催します

日時 11月21日

9時～15時

場所 町役場本庁舎

4F 議場

1番 佐々木真澄議員

2番 伊藤 和美議員

3番 河村 奈美議員

4番 池田 京子議員

5番 齋藤 裕子議員

6番 高橋 紀子議員

7番 渡部伊君子議員

8番 関口 由美議員

猿田町 猿田町

南興屋 連枝

上朝丸 西袋

東一番町 東一番町

京子議員 京子議員

裕子議員 裕子議員

紀子議員 紀子議員

伊藤 和美議員

佐々木真澄議員

8人の女性模擬議員

が町に一般質問します。

ネット配信もされます。

すが、議場で傍聴もできます。



米は庄内の宝

○よう「」そ議会傍聴へ(傍聴アンケート)



9月定例会を傍聴して(要約・抜粋)

町長へ

- ・町長の説明がよかった。意気込みが感じられた。
- ・町長の答弁はかつ舌が良くアナウンサー並みでも解り易かった。
- ・町長、議員共に新しい風を入れ新しい町づくりをお願い致します。

議員へ

- ・議員の質問に同じ様な内容のものがある。チェックして。
- ・議員の発言時間60分が余るともつたいない。
- ・〇〇議員は根拠となることからきちんと言料を示しながら述べてほしい。
- ・他県の県議会では眠っている議員がいたり関係ない本を読んでいた、スマホを見ていたり。本町では見受けられない。
- ・〇〇議員の外国出身者としての視点での質問が大変良かった。
- ・議員の質問が長いのが気になった。
- ・外国人移住者の人口を増す為にも〇〇議員の発言はよかったと思います。
- ・質問のあり方とききたい事を精査してほしいと思います。
- ・初めての外国出身議員という事でとても関心がありました。日本語はとても上手でしたが質問がどうどうめくりだったと思います。
- ・最初の〇〇議員の質問について、意味が解らない。

議会全体へ

- ・同じことの質問が多すぎる。グループごとにして時間を節約できる。
- ・議員の方々が真剣に向き合っている姿に頭が下がりました。ほんとうに出席してよかった。
- ・時々質問が分かりません。言葉がはっきりしていない。ポイントにずれあり。
- ・議員の質問が聞き取りにくい。
- ・議員定数問題ではない。問題は議員としての人格が問われる。
- ・〇〇議員の質問に対する△△課長の答弁が明快だった。
- ・庄内町の議会を外から興味を持って見ている人が多くいると思います。期待しています。
- ・すべて数値で説明できるものは、含んだ答弁で、人の性格がよくわかって良かった。
- ・市民の関心の高まりを期待する。開かれた議会、青少年の参加、市民への発信。
- ・此れ迄の町政より町が発展するには発想・転換・実行が必要。思案し、市民の意見を聞くこと。
- ・私達の生活がより過ごしやすい庄内町となりますようによろしくお願いいたします。

議場設備について

- ・マスク越しの発言が聞き取りにくい。
- ・マイクの音量を少し高くしていただきたい。
- ・傍聴席のエアコンが強く皆さんが寒くて帰ると言って休憩時間の時に帰られた。

その他

- ・議場の空調(設定温度)管理は大変寒く感じられた。
- ・議員の席上のマイクスタンドは不用。質問者以外は真剣味が感じられないのが残念。
- ・傍聴席での質問者側のボリュームが低く聞き取りにくい。
- ・盛り土はどこなんだろう。ここに来て初めて知りました。
- ・生活に直結するような事はぜひ回覧で知らせてもらいたい。
- ・現在の福祉バスの乗車率が低い。利用者の話しをもっと聞いて改善してほしい。
- ・公民館管理者制度について検討してほしい。
- ・傍聴席が満席になれば議会が活発になると思う。
- ・まかせっきりにせず市民として見守っていく責任を感じました。

議会より

多くの皆様よりアンケートにご協力いただき、感謝申し上げます。
中にはご批判を受けるような内容も散見され、議会全体として真摯に受け止めなければならぬと感じております。今後もより良い町政を目指し、議員各位が切磋琢磨していきたいと思っております。
これからも皆さんから多くのご意見を頂戴したいと思っております。

傍聴者は合計**62人**でした。短時間の傍聴も可能です。

マスクの着用をお願いします。

各常任委員会も傍聴できます。

庄内町議会
ホームページから
生中継や録画を
閲覧できます。



議会中継サイト



アンケート集計結果 (51人中)

① 傍聴にきてよかった。	47人
② 勉強になった。	27人
③ おもしろかった。	7人
④ 緊張感があった。	15人
⑤ 議会は頑張っている。	24人
⑥ 町の動きがわかった。	22人
⑦ 議会のやりとりがわかった。	38人
⑧ 議会のやりとりがわからない。	8人
⑨ 質問の主旨がわからない。	4人
⑩ 行政用語がわからない。	1人
(複数回答)	

次回定例会は、

12月7日(火) ~ 15日(水)

の予定です。



多くの皆さんが傍聴

9月 定例会 傍聴者数	
7日(火) 議案等審議	1人
8日(水) // ・一般質問	15人
9日(木) 一般質問	26人
10日(金) //	18人
11日(土) 休会	
12日(日) 休会	
13日(月) 各常任委員会	0人
14日(火) 決算特別委員会	0人
15日(水) //	0人
16日(木) //	0人
17日(金) 全員協議会 各常任委員会	0人
18日(土) 休会	
19日(日) 休会	
20日(月) 休会	
21日(火) 議案等審議	2人

12月	
日	月 火 水 木 金 土
	1 2 3 4
5 6	7 8 9 10 11
12 13 14 15	16 17 18
19 20 21 22 23 24 25	
26 27 28 29 30 31	

12月定例会(予定)

生声ひろば

狩川幼稚園
最後の運動会



みんながんばったよ

心配していた朝方までの雨もすっかり上がり、透きとおるような秋の日差しが子どもたちに降り注いでいます。10月2日(土)に狩川幼稚園で最後の運動会が行われました。来年4月に民営化されるからです。新型コロナウイルス対策で来賓客もなく、親子競技や保護者の皆さんのお手伝いも

金メダルの笑顔

ない運動会となりましたが、子どもたちの笑顔あふれる元気な運動会となりました。

金メダルをもらった秋庭彩桜ちゃん(5歳)は、「走る練習がんばってよかった」。まさに、彩桜ちゃんの満面の笑みは金メダル級です。園児全員がもらった金メダルは、運動会の記憶とともに、きっとこれからも子どもたちの心に輝き続けるでしょう。保護者の皆さんや先生方にとっても、思い出に残る運動会になったと思います。先生の皆さんありがとうございます。周辺の田んぼの稲わらの香ばしい匂いとたくさんの赤とんぼが庄内の秋の深まりを告げてくれます。

町議補欠選挙

スルタン氏当選



スルタン・ヌール氏

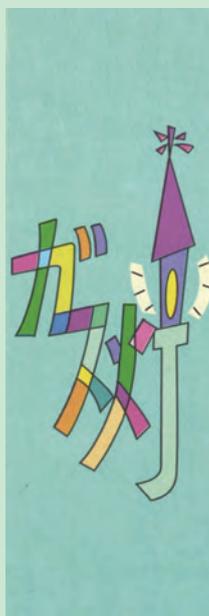
7月18日の町長選と同時に補欠選挙が執行され、スルタンヌール氏(松野木)が当選しました。山形県内では初の外国出身議員です。

同氏は2013年に日本国籍を取得、2016年から庄内町に在住しています。議会での所属は総務文教厚生常任委員会となります。

庄内町花き振興会より、生花を寄贈いただきました。



議場に彩り



昨年から議会として資料のペーパーレス化を進めてきた。議員個々のスキルに違いはあるものの、電子メールの活用も含め、だいぶ効率化が進んだ。

9月定例会からは、町長も含めて当局側も議場にノートパソコンを持ち込み、会議を行った。大きなカバンを抱えて議場入りする光景が様変わりしてきた。これも時代の流れであり、議会に身を置くものとしては、これまで以上にパソコンのスキルアップに努めたい。

ペーパーレス、リモート会議などパソコンに関連する言葉に馴染みする人も少なくな

発行人

議長 吉宮 茂

議会広報常任委員会

委員長 國分 浩実

副委員長 澁谷 勇悦

委員 鎌田 準一

委員 加藤 将展

委員 阿部 利勝

委員 長堀 幸朗

